

# 山行報告書

神戸勤労者山岳会

1. 参加者（スタッフ） L 玉田、大川、松本、坂口、藤戸、湊、前川  
（受講生）前川、坂井、巻渕、秋山、東、蔵本、上原

2. 山城／ルート 裏六甲丹生山系（丹生山～帝釈山～稚児墓山）

3. 交通手段、電車、バス

4. 行動記録

<入山日 2016年 5月 28日（土）>

第1日 衝原湖登山口 9：30～丹生山 11：00～帝釈山 12：40/13：10～稚児墓山 15：00  
～柏尾台公園 16：00/16：30(ミーティング)

5. 山行中の問題点・事故に繋がる要因

a) 予定のルート・日程で行動出来たか？

予定ルートをはずれた場合、あるいは日程が異なった場合はその理由  
帝釈山山頂で山座同定練習をする予定であったが、あいにく雨が降ってきて、山が見えず、  
予定の練習ができなかった。ただ、朝バスを待つ間、箕谷のバス停から見えた山を同定し  
ていたので、一応練習はできた。

b) 事故に繋がりそうな要因（ヒヤリハット）が発生したか？

発生した場合、具体的に記す  
なし

c) パーティーで、山行中の事故に繋がる要因につき、山行後検討したか？

6. その他、ルートに関する情報・気がついた事など記す

- ・帝釈山、稚児墓山からの下り、急斜面で雨に濡れて滑りやすくなって、なんとか滑っている人がいた。
- ・運動靴で参加している受講生は足の裏が痛くなったようだった。次回からは登山靴で参加するよう注意した。
- ・受講生はザックを 10k g 以上としていたが、6k g の人もいて、連絡が徹底されていなかった。

報告者氏名 玉田優子 2016年 5月 29日